

平成 2 9 年度大分県計画に関する 事後評価

**令和 4 年 1 月
大分県**

3. 事業の実施状況

平成29年度大分県計画に規定した事業について、令和2年度終了時における事業の実施状況を記載。

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業	
事業名	【No. 32】 看護師等養成所施設設備整備事業	【総事業費】 34,050 千円
事業の対象となる区域	東部、中部、南部、豊肥、西部、北部	
事業の実施主体	看護師等養成所、大分県看護協会	
事業の期間	平成29年10月18日～令和3年3月31日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	養成所における看護の基礎教育の水準を上げるために、学習環境の向上、演習機材を充実させることは必要不可欠である。	
	アウトカム指標：看護職員数の増加 H26 19,574人 → R2: 21,365人 (H30: 21,154人～1%増)	
事業の内容（当初計画）	看護師等養成所の施設設備整備に対する助成	
アウトプット指標（当初の目標値）	補助実施施設数（4施設（うちR2分3施設））	
アウトプット指標（達成値）	補助実施施設数（3施設（うちR2分2施設））	
事業の有効性・効率性	看護師等養成所の施設・設備整備を行い、学修環境が向上することで、試験の合格率の向上を図り、看護師従事者数の増加につながる。	
	<p>（1）事業の有効性 養成所の施設・設備整備を通じて、良好な学習環境を構築できた。</p> <p>（2）事業の効率性 既存の施設を改修することで、新築に比して大幅なコスト縮減を実現した。</p>	
その他		